

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

## 【今回のトピック】

### ◆ 国際競争・成長戦略研究会 JADEX 2009 年度版を取りまとめ

国際競争・成長戦略研究会（主査 岩田眞二郎日立製作所執行役常務）は、2007年より毎年取りまとめを行っている「産業界からみた東アジアにおける国際競争力指標（JADEX）」および、2008年作成の「広域地方ブロック別 JADEX」について、指標の見直し、精緻化作業を進め、今般、2009年版を作成した。

JADEX 構築の背景は、わが国の政府・産業界が国家や産業の戦略を議論していく上で、政府・産業界の実感に合った適切な指標の必要性によるものである。

JADEX は、東アジアにおける4つの視点（競争優位性、人・企業にとっての魅力、パートナーシップ力、国際競争力を支える基礎体力）から、約90の統計データと東アジアで活躍するビジネスパーソン約400名へのアンケート結果を集計し、総合評価値として表す。

今後は、わが国の戦略的市場として東アジアの重要性がますます高まる中、政府や関係諸機関の政策・提言等において、JADEX が有用な“ものさし”として活用されることはもとより、広く一般に利用されるよう、その普及・利用促進に向けた活動を展開する。なお、JADEX の意義・有用性は、経済産業省にも高く評価され、「2009年通商白書」に紹介されている。

### ◆ 環境委員会 第5回連続セミナーを開催

3月30日（火）、省庁や地方公共団体、民間企業など74名が参加し、環境委員会（青山俊介委員長）主催の第5回連続セミナーを開催した。同セミナーは、温室効果ガス排出量削減目標達成を中心に、官民連携の強化による先導的ナショナルプロジェクトを発掘、提案、推進することを目的とし、2009年10月から2010年3月にかけて計5回開催した。

第1部においては、農林水産省 大臣官房 政策課長 末松 広行氏および環境バイオマス政策課長 西郷 正道氏が「低炭素社会に向けた農林水産業に関する取り組み」について講演した。

第2部の、宇野 博志氏（㈱三井物産戦略研究所）、中村 元氏（伊藤忠林業㈱）、塚田 高明氏（鹿島建設㈱）、米田 雅子氏（JAPIC 森林再生事業化研究会主査）、成田 高一（(社)日本プロジェクト産業協議会）ら5人のパネリストを加えたディスカッションでは、海洋から森林まで幅広い温室効果ガス削減への取り組みなどについて活発な議論が行われた。

今後は、5月末を目処に、JAPIC 会員企業から意見を募り、全5回の連続セミナーを通して探った、政府の環境政策と企業活動の接点を取り組むべきテーマとして設定する。

また、JAPIC 首都圏委員会との合同セミナーを、「低炭素型都市づくりについて（仮題）」をテーマに、国土交通省 都市・地域整備局 官房技術審議官 松谷 春敏氏、市街地整備課長 望月 明彦氏を迎え、5月11日（火）、日建設計総合研究所 NSRI ホールにて開催することを予定している。